



1ヶ月に1回発行。弘前大学生協の活動をお知らせいたします。

弘前大学生協同組合のホームページは、「弘前大学生協」で検索！

Vol.159

ヨコタ東北工場見学 (総代企画)

開催日：9月22日(金) 場所：株式会社ヨコタ東北(山形県新庄市)

参加人数：15名(総代：5名 学生委員：8名 生協職員：2名)



開催目的

- デポジット弁当容器の回収活動等を行っている過程を知ること
で、リサイクルの仕組みを知る。
- デポジット弁当容器の回収を促すための方法を検討する。
- リサイクルに関する内容を周知するためのポスターを作成する。



今回の工場見学では「リサイクル」としてヨコタ東北で行われていることの説明、地域の学校で行われる工場見学で使用されている外装等の説明、ヨコタ東北で行われる事業の説明・見学、イベント等に使用される「リ・リパック(弘前大学生協でも使われているデポジット弁当容器)」についての説明の流れで行われました。他の大学生協でも「リ・リパック」を使用しており、工場見学をしている生協もあると伺いました。弘前大学生協のデポジット弁当容器の回収率は約40%と他の大学生協や企業に比べ高い数値だと知ることができましたが、実際に「デポジット」の制度を知っている人は少ないと感じます。そのため、学生が「デポジット」に関して知ってもらう機会を作っていくことが必要になると感じています。

生協学生委員会 教育学部2年 山田航平

【参加者感想】

- 大人だけではなく、ミンミちゃんというキャラクターを用い、漫画形式で小さな子に向けてリサイクルを促すような活動がされていると伺い、幼い頃からリサイクルへの関心を向けさせる機会を作るのは素晴らしいと思いました。
- デポジット弁当容器の作られる過程を1から見学することができてとてもいい経験になりました！今回学んだことを弘大生にポスター等を通して発信していくことがこれから大切なことだなと感じました！
- 福祉施設と連携してリサイクルを行っているということにとっても驚いた。また再生資源を容器にする時に出てしまう端の部分も、また形成し直して容器にしているということだったので、本当に無駄が少ないなと思った。



弘前大学生協創立60周年記念
夕食を食べよう！キャンペーン！

60

夕食ポイントGET!

夕方6時以降

600円以上お買い上げで

60ポイントプレゼント

生協アプリの連携サービス！
生協アプリはPICO 60に連携することでポイントが貯められます。(現金お預け)
ポイントPICO 60専用にお申し込みください。

2/9(金)まで延長決定！(18:00~19:30)

弘前大学生協文京食堂 Horest

朝食・夕食利用でポイント GET!

弘前大学生協創立60周年記念として、朝食・夕食利用で生協電子マネーPico 60ポイント付与します。前期は7月10日から8月4日までの約1か月の取り組みでしたが好評のため2月9日(金)まで延長！

電子マネーPicoは1ポイント1円として利用できるので、60円分の還元となります。還元されたポイントにちょっとしたプラスで小鉢(野菜)を足してしっかり食事をしてほしいと思います。

協議事項

第1号議案 食堂経営を考える(第62回通常総代会での意見・要望)

現在の食堂事業の理解と食堂経営について、前回と今回の理事会にて協議しました。今回の理事会では「営業時間と居場所」「生産性から見たHorest」をテーマに協議しました。

14時～16時の利用を伸ばすのであれば衝立を自由に外せるようにしてみてもどうかという意見や、コロナによる制限は緩和されたが生活スタイルはなかなか変えられないので時間に委ねることも必要ではないかという意見もありました。

効率のよい他生協食堂の理由を、動線も含めて調査して参考にできればよいのではないかという意見もありました。

いただいた意見を踏まえて今後の食堂経営を検討していくこととしました。



Peace Now! Okinawaの報告をする
(左:小野くん 右:医学部店長 野々村)



新学期方針(学生委員会)について話す、学生委員会委員長 伊藤くん

議決事項

第2号議案 2024年度新学期方針(学生委員会)

第3号議案 常務理事の交代

第2号・第3号議案については、全会一致で可決承認されました。

詳しくは弘大生協ホームページ・理事会の議事録・発言録をご覧ください。

健康安全まつり(学生委員会)

開催日時: 10月21日(土)・22日(日) 10:00~17:00 場所: 食堂Horest

参加人数: 21日(土) 270名・22日(日) 648名 計918名

開催目的

- ① この企画を自分の健康や安全について考えるきっかけにしてもらい、より安全で充実した生活を送ってもらう。
- ② より学業に集中できるようになってもらうために、自分の習慣を見直し、正しい知識を得てもらう。



健康安全まつりを開催して、多くの人に自身の健康や安全について見直してもらう良い機会になったと思います。弘大生以外にも多くの一般の方に参加していただき当日はとても賑わい、全てのブースで楽しみながらも学ぶことができる企画を実施することができました。例えば、運動ブースでは新体力テストを行いました。記録をランキング形式で表示することにより、男性も女性も高記録を目指して企画に参加してくれました。また、今年からは新ブースとして防災ブースを開設しました。ハザードマップや防災グッズを展示することで防災の意識を高めてもらうこともできたと思います。

生協学生委員会 人文社会科学部2年 森野心桜

【当日行った企画内容】

- 交通「ヘルメットの着用について・交通すごろく・叩いて被ってじゃんけんぼん」
- 食「レシビ紹介・生活習慣病について・ベジチェック・クイズ・クロスワード」
- 運動「運動不足による悪影響について・筋トレ、ストレッチについて・新体力テスト【握力・立ち幅跳び・長座体前屈】・新体力テストランキング・瞬発力測定」
- 生活習慣「スマホやパソコンの使い過ぎによる悪影響について・視力検査・体脂肪チェック・肌年齢チェック」
- 飲酒「アルコールの危険性について・介抱について・アルコールパッチテスト・泥酔ゴーグル」
- 防災「防災用品について・防災対策について・ハザードマップ展示・防災グッズ展示」
- その他 弘前モータースクール、三ツ矢自動車学校でそれぞれブースを開き、スタンプラリーを開催。

REPセッション#4 (総代の集会)



当日の様子



開催日：10月17日(火)

場所：学生会館2階Scorum

参加人数：55名

(総代：21名 学生委員：29名 生協職員：5名)

今回は新学期担当の中田から「共済」についての話をしました。大学生協共済キャラクター「タヌロー」のサプライズ登場もあり、総代に共済について興味を持ってもらうことができたのではないかと思います。

たすけあいアンケートを班内で確認し合う時間では、弘前大学の中でも様々な事例があるため自分事として身近に感じられたようです。また、学生委員会で行っている共済に関わる企画についても紹介しました。

「ヨコタ東北工場見学(1面参照)」と「Peace Now!(あっぱれすVol.158参照)」の2つについての活動報告を行いました。工場見学は総代と一緒にいった企画で、弘前大学生協でも取り組んでいるデポジット弁当容器について知ってもらう機会になったと思います。

「Peace Now!」の活動報告では4年ぶりの現地開催で戦跡や石碑、資料館、米軍基地など、様々な場所に赴いて、教科書やテレビでは学べないことを自分の目や耳、肌で感じたこと、全国から集まった参加者との意見交流について話がありました。

生協学生委員会 教育学部2年 山田航平



Peace Now! 報告

【総代からの感想】

- 共済の事例で、火傷等の軽い怪我でも共済の保障対象になることで、気軽に相談できるものだということが印象に残りました。
- 実際の給付事例を知れたことで、共済が思ったよりも身近に感じられた。
- 共済金の支払いの事例を知る貴重な経験ができました。リアルがわかったからそれを伝える手段を考えることができました。
- 「Peace Now!」の平和活動が参加した人の知識、それからみんなに発信することで平和について考える機会になる良い事業だと感じた。
- ヨコタ東北工場がリサイクルだけでなく、福祉施設としての側面もあることに驚いたと同時に、非常に素晴らしい取り組みだと印象に残りました。



ライス無料提供

(10月24日(火)~10月26日(木))

株式会社ライケット様から学生支援としてお米をいただき、生協店舗で提供しました。

Horest…ライス単品・チャオセットライス2杯目無料

Scorum…朝食時間帯のライス大盛無料

医学部食堂Pomme…ライス単品、セットライス無料

しっかり食べて免疫力アップ! 健康な大学生活を送ってほしいです。

学生総合共済からのお知らせ

9月のお支払い状況

病気入院	5件
病気手術	3件
事故入院	1件
事故手術	1件
事故通院	16件
こころの早期対応保障	1件
計	27件

お支払い金額

1,400,000円

*G1200コース加入者のお支払い件数を掲載しています。

たすけあいアンケートより

「入院中はたくさんの不安がありましたが、手術も無事に終わり、学生総合共済のおかげで金銭面の心配も少なくなりました。」

(顎変形症 入院13日 手術1回)

共済金 180,000円)

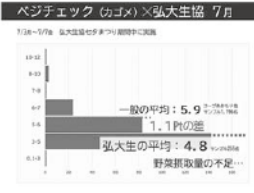
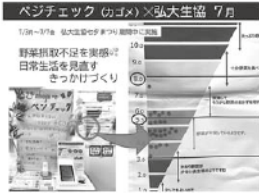


弘前大学 COI-NEXT Well-being イノベーションフォーラム2023

開催日時：10月13日(金) 13:00~17:15 場所：一橋講堂 大ホール



生協学生委員会 文屋慎太郎くん



学生委員会の活動について紹介したスライド

生協学生委員会では、日常ではあまり関心が持てないけど大事なこととして、日常生活を見直したり、健康を考える“きっかけ”を提供しています。

9月28日(木)には、県医師会と県生協連で共同開催の「健やか隊員」育成研修に参加しました。



取り組みについて紹介している様子

今回、特別企画「全世代PJ最前線若者が健康未来を変える」をテーマに、オンラインを含め2,200名の参加者に向けて、学生の野菜摂取不足や偏った食生活の現状から行っている「健康安全まつり(2面参照)」「危険な飲酒防止運動」などについて紹介しました。

12月には、学生(若者)が健康を考える“きっかけ”の機会として「QOL健診」にも取り組みます。ぜひこの機会にご参加ください!

編集後記



ちょうど10年前、弘前大学生協創立50周年記念事業として2013年10月12日に「ひろがれ『弁当の日』inひろさき」を開催。「食」を通して、健康のこと、家族のこと、生きるということを考えさせられる内容でした。

あの時講演を聞いた学生はもう30代。親になった方も少なくないと思います。一度、同窓会みたいに集まって「あの時の気持ち」と「今の気持ち」を聞いてみたい。そしてそれを今の学生と一緒に話ができたらどんな感じだろうとちょっと夢見ています。

(SHIMO)